

令和6年度 第1回綾瀬西運営協議会

1. 日時

令和6年6月25日(火) 15:30~17:00

2. 場所

綾瀬西高等学校 会議室

3. 出席者

○委員

多田 由紀江 (綾瀬西高等学校長)
潮田 三明 (綾瀬西高等学校元PTA会長)
倉下 学 (社会福祉法人「道志会」事務長)
林 沙樹 (綾瀬西デイサービスセンター長)
大部 さつき (綾瀬市手をつなぐ育成会会長)
埴 いずみ (綾瀬西高等学校PTA会長)

○教職員

國吉 真登茂 (綾瀬西高等学校副校長)
落合 護 (綾瀬西高等学校教頭)
熊谷 友寿 (学習支援・情報グループ)
濱田 貴廣 (生活支援グループ)
三品 隆広 (支援教育・図書グループ)
木目田 美咲 (進路支援グループ)
西川 裕一 (生徒活動支援グループ)
兼城 涼太 (アドバンスタイムプロジェクト)
田村 友美 (総務・広報グループ)
瀬賀 陽平 (総務・広報グループ)

4. 次第

- (1) 開会
- (2) 校長挨拶
- (3) 委員委嘱
- (4) 学校運営協議会制度について
- (5) 学校教育計画(令和6年度~令和9年度)、グランドデザイン、スクールポリシーについて
- (6) 学校評価報告書(実施結果)について
- (7) 年間行事予定について
- (8) 学校評価報告書(目標設定)について
- (9) アドバンスタイムについて
- (10) 意見交換

(11) その他

(12) 閉会

5. 確認事項

- ・令和6年度からの学校教育計画について報告した。
- ・前年度の学校運営および今年度の目標について報告し、ご意見をいただきながら、今年度の学校目標等について承認を受けた。

6. 報告事項

○綾瀬西高等学校の学校運営について

- ・ICT を利用するための環境が整ってきたため、今後は教職員の ICT 活用の技術の向上をはかっていきたい。
- ・生徒が正しい生活習慣を身につけるよう支援し、学校生活を送る基礎を確立できるようはたらきかけていきたい。
- ・生徒が主体的に自分の進路について考え取り組んでいけるよう、進路支援のツールの活用方法などを継続して考えていきたい。
- ・学校行事や部活動を通じて生徒が社会性を身につけていけるよう環境を整えていきたい。

7. 質疑応答

- ・部活動の参加状況について
 - 体験入部などでの顧問・部員の取り組みにより、部活動への積極的な姿勢がみられるようになってきている。
- ・Wi-Fi 環境のセキュリティについて
 - 県のサーバーを経由してインターネットに接続しているので問題はないと考える。(学習 G)

8. 意見交換

- ・生徒の主体的な取り組みがみられる場面が増えてきたように感じる。学校として取り組みも以前より一段上のものになっていると感じる。
- ・学校敷地内にデイサービスセンターが併設されていることを生かし、今後交流の機会を増やしていきたい。